



つきだて朝市始まる

4月5日(日)、今年初となる「つきだて朝市」が市役所前を会場に開催されました。

この朝市は、例年、4月から12月まで毎月2回開催されており、地域の暮らしやにぎわいを支える場として、親しまれています。

当日は、米や野菜、食料品などを販売する約10店舗が出店し、常連客などが詰め掛けました。



つきだて朝市は、12月までの毎月、第1日曜日と、第3日曜日を基本に、お盆や彼岸、年末も同会場で開催されます。



各地区の催しを、毎月5地区ずつ紹介します。取材を希望する場合は、催しを開催する2カ月前までに、市政情報課(☎22-1126)へ連絡してください。

メジャーデビューにエール

3月27日(金)、高清水総合支所を会場に「KUROSAWAメジャーデビュー応援会」が開催されました。

この催しは、約4千人の中からオーディションを突破し、ホリプロとエイベックスから「unlock」としてデビューする黒澤洵太さん(高清水10区)を激励しようと高清水地区コミュニティ推進協議会が主催したものです。



当日は、約400人が詰め掛け、歌やダンスを披露したKUROSAWAさんにエールを送りました。

太鼓演奏で地域に活力を

4月12日(日)、若柳総合支所前駐車場を会場に「さくらマルシェ」が開催されました。

この催しは、地域の活性化を目的に、みちのく太鼓まつり実行委員会が、初めて開催したものです。

当日は、市内を拠点に活動する3つの太鼓演奏団体が、素早いばちさばきで迫力の演奏を披露し、観客から大きな拍手が送られました。



また、会場には、大型ドローンも展示された他、多くのキッチンカーも出店し、にぎやかな雰囲気になりました。

市内で桜まつり開催

4月11日(土)から12日(日)にかけ、市内各地で桜まつりが開催されました。

このうち、11日に瀬峰五輪堂山公園で開催された「第40回栗原市せみね桜まつり」では、市内で活動する空手競技団体による演武や、ロックバンド演奏なども行われ、観客からたくさんの拍手が送られました。

また、12日に開催された「2026つきだて桜まつり」では、会場の薬師山児童公園に屋台や縁日コーナーが出店した他、2人の落語家による寄席などが行われ、来場者を楽しませました。

その他、「第8回全日本伊達なつき男・つき女決定戦」も開催され、小学生から大人までの18人が、薬師山の急な上り坂を一気に駆け上がり、今年のつき男、つき女を競いました。

さらに、同日に開催された「若柳桜まつり」では、満開を迎えた桜並木をボンネットバスが走り、乗車した家族連れなどが、車窓から咲き誇る桜を楽しみました。また、祭りでは、くりでん乗車会も人気を集め、多くの家族連れが、春のイベントを楽しんでいました。

- 1 宮城空手道北峰会が栗原市せみね桜まつりで演武
- 2 落語家の軽快な話がつきだて桜まつりを盛り上げる
- 3 満開の桜並木を車窓から楽しめる若柳桜まつり



元プロ野球選手が球児を指導

3月29日(日)、金成野球場で「中学野球クリニック」が開催されました。

この催しは、日本野球協会が野球をする中学生の技術向上や野球への関心を深めてもらおうと主催したものです。

当日は、市内外から約70人の球児が参加し、東北楽天ゴールデンイーグルスで活躍した元プロ野球選手の岡島豪郎さんや岩崎達郎さんなどが講師を務め、球児たちは、講師の熱心な指導に、真剣な表情で聞き入りました。



観光坑道に津軽三味線が響く

3月21日(土)、細倉マインパークの観光坑道を会場に「細倉マインパークスプリングコンサート」を開催しました。

この催しは、坑道特有の音の反響を生かしコンサート会場としたもので、昨年も好評であった津軽三味線の実力者2人による演奏が披露されました。また、当日は、県内外から約70人の観客が集まり、普段のコンサート会場とは違った雰囲気の中、間近で響きわたる迫力の津軽三味線の音色に、聞き入っていました。



白鳥 律子 さん(築館西町) 若い頃は野菜作りを楽しんでいました。歌が好きで、童謡や唱歌などを歌い、元気に日々を過ごしています。



佐々木 節子 さん(若柳大林1) 工場で働きながら、編み物や料理、踊りなどを楽しんできました。現在も、穏やかに日々を過ごしています。



佐々木 あい子 さん(若柳町館) 家業の農業をしながら家族を支えました。好き嫌いをせず、何でも食べることが長寿の秘訣と語られました。

長寿100歳 おめでとう ございます

大正、昭和、平成、令和。激動の4つの時代を駆け抜け、思いを紡いで1世紀。

100歳の誕生日を迎えた6人を紹介します。



千田 みわ子 さん(若柳町2) 孫の洋服も自ら製作するほど、縫製が得意でした。毎日、しっかり食事を取ることを心がけて日々を過ごしています。



鈴木 みとり さん(瀬峰泉谷) 裁縫が得意でいろいろな物を製作して近所に配り、喜ばれてきました。現在も、家族と共に日々を過ごしています。



菅原 しまを さん(志波姫中) 最近まで畑仕事に精を出しました。現在は、デイサービスに通い、歌やゲームを楽しみ元気に過ごしています。